

特定自主検査対象保有機械一覧表

様式2-3

(令和5年1月1日現在)

会社名 (株)建 荷 工 業

番号	機械の名称	メーカー名	型式	製造番号	前回の特定自主検査	
					貼付標章番号	実施年月日
1	フォークリフト	トヨタ	1AB20	11111	130001	R 4. 2. 1
2	油圧ショベル	日立建機	AB200	222222	130002	R 4. 2. 6
3	鉄骨切断具	〃	ABC123D-E	333	130002	R 4. 2. 6
4	ブレーカユニット	〃	FGH456I-J	444	130002	R 4. 2. 6
5	クレーン機能付 油圧ショベル	CAT	111ABCD	555555	130003 013001	R 4. 9. 15
6	杭打機	日本車両	ABC12-3	6666	130004	R 4. 11. 15
7	振動パイルハンマー	〃	ABC-11	777	130004	R 4. 11. 15
8	解体用つかみ機	コベルコ	AB12CD	88888	130005	R 4. 12 予定
9	トラクターショベル	コマツ	AB12-3	9999999	新車	R 4. 5 納入
10	高所作業車	アイチ	AB-123	00000	0123456	R 4. 10. 1

アタッチメントは検査したベースマシンに貼付の標章番号を記入。

特定自主検査対象機械の名称で記入。解体用及び基礎工事用機械についてはベースマシン/アタッチメントがわかるように記入。
例：解体用ブレーカ / ブレーカユニット
：鉄骨切断機 / 鉄骨切断具
：コンクリート圧砕機 / コンクリート圧砕具
：解体用つかみ機 / つかみ具
：杭打機 / 振動パイルハンマー

新車の場合は、新車及び納入年月を記入。

前回の特定自主検査の際、貼付した標章番号を記入。事業内検査は6桁、検査業者委託検査は7桁。

クレーン機能付油圧ショベルは油圧ショベル本体の特定自主検査標章番号(6桁又は7桁)とクレーン機能部分の定期自主検査標章番号(6桁)を2行で記入。

前回の特定自主検査実施年月日を記入。中古納入等で前回の特定自主検査欄が記入できない機械についてはその理由を記入。適正な特自検の実施が確認できない機械については標章を頒布できない場合があります。

申込年に実施予定の特定自主検査対象保有機械についてご記入下さい。

※ 台数の区分を機種毎に特自検対象機械の名称でご記入下さい。ベースマシンとアタッチメントは判別できるように記入して下さい。

フォークリフト	1台	車両系(基礎)	2台	高所作業車	1台
不整地運搬車	台	うちアタッチメント	(1台)		
車両系(整地等)	6台	車両系(締固め)	台		
うちアタッチメント	(2台)	車両系(コン打)	台	計	10台

※ 前回の特定自主検査貼付標章番号欄は、クレーン機能付油圧ショベルについては、特定自主検査済標章番号と定期自主検査済標章番号を2行で記入。解体用及び基礎工事用機械のアタッチメントについてはベースマシンの標章番号を記入。

※ 新車の場合は前回の特定自主検査貼付標章番号欄に「新車」、実施年月日欄に「納入年月日」を記入。中古納入等で前回の特定自主検査欄が記入できない機械についてはその理由と納入年月日を記入。